

いしのみき 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

平成29年1月13日

第50号

〒986-0822

石巻市中央二丁目4番20号

TEL 0225(96)5290(代)

FAX 0225(96)5223

<http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp>

ポスターの部 最優秀賞



たんの まゆ
丹野 真友 さん(住吉中学校 1年)

「優しさ・思いやり・幸せ」
福祉作品コンクール

標語の部 最優秀賞

支え合う
思いつなげて
福祉の輪

こんの りんと
今野 凛人 さん(北上小学校 3年)

今年度もたくさんのご応募、ありがとうございました。受賞されたみなさまは2ページにてご紹介しております。また、受賞作品については「福祉作品カレンダー」として改めてご紹介させていただきます。

なお、石巻市社協Webサイトでも受賞作品を公開しておりますので、そちらもぜひご覧ください。

第50号の

主な
内容

- 新年のあいさつ
- 社会福祉大会等受賞者のご紹介
- 各支所より
- 地域サロンのご紹介
- ボランティアセンター通信
- ひろがる善意の輪

この広報は、みなさまからの会費と赤い羽根共同募金配分金の一部により発行しています。

新年のあいさつ



社会福祉法人

石巻市社会福祉協議会

会長 大槻 英夫

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、佳き年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

本会といたしましては、市民の皆様のご理解とご協力のもとに、各種事業が円滑に推進することができておりますことに感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、全国各地で自然災害が多く発生した年でもあり、市民ボランティアの皆様のご協力による被災地への支援をはじめ、義援金の申し出を多くの皆様から頂戴いたしましたことに感謝申し上げます。

また、十一月に発生した福島県沖地震では津波警報が発令され、日頃の災害に対する警戒を緩める事はできないと改めて痛感した年でもありました。

本年は、中心市街地の整備事業のため本所の移転も予定されており、皆様にご迷惑とご不便をかけることと思いますが、その節はご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。これからの社会は、近所や地域に住む人が「皆で助け合い、支え合う」互助、共助の精神が益々重要になってくるものと思われまふ。

このため、地域福祉を推進する基本となります、地域コミュニティの充実に向けた支援に、市と共に取り組んでいるところであり、市が目指している地域包括ケアシステムの推進機関の一員として、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、役職員が一丸となり各種事業に取り組んで参る所存であります。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、最良の年となりますようにお祈り申し上げまして年頭のご挨拶といたします。

「社会を明るくする運動」 民間協力者として法務大臣 感謝状を頂きました

感謝状を受領する
大槻会長

11月10日(木)、大河原町のえずこホールを会場に、第64回宮城県更生保護大会が開催され、その席上で「社会を明るくする運動」民間協力者として法務大臣感謝状が本会に贈呈されました。

石巻市社協としては、市や保護司会、更生保護女性会などで組織される「社会を明るくする運動石巻市推進委員会」の事務局を担ってきました。

例年、イベントや街頭での啓発運動や更生施設の訪問活動などを展開しているほか、今年度は宮城県推進委員会が主催の「子ども・いきいき・サッカー教室 in 石巻」の共催として活動の幅を広げました。

平成28年度福祉作品コンクール

受賞者のみなさま、おめでとうございます

※敬称略

【ポスターの部】

最優秀賞

丹野 真友 (住吉中1年)

市長賞

樋口 桃華 (住吉中2年)

優秀賞

三浦 果歩 (蛇田小4年)
本木 菜々 (和湊小5年)
後藤 千穂 (河南西中3年)

佳作

阿部 遥介 (飯野川小4年)
色川 優花 (鹿妻小5年)
大森 萌恵 (須江小5年)
上杉 なぎさ (鮎川小5年)
恋塚 友麻 (蛇田小6年)
大谷 朱羅 (釜小6年)
佐々木 あみ (大谷地小6年)
加藤 望桃 (和湊小6年)
小野 葵 (青葉中1年)
今野 涼風 (青葉中1年)

【標語の部】

最優秀賞

今野 凜人 (北上小3年)

市長賞

佐藤 優奈 (湊中3年)

優秀賞

阿部 匠里 (向陽小3年)
遠藤 天駿 (向陽小3年)
八重 檉音也 (青葉中2年)

佳作

阿部 彩和 (釜小3年)
近藤 寧音 (向陽小4年)
阿部 遥介 (飯野川小4年)
千葉 望々華 (大谷地小4年)
升野 晃瑛 (渡波小6年)
佐藤 真輝 (向陽小6年)
麦 梨夏 (大街道小6年)
高橋 音愛 (湊中1年)
高橋 美琴 (青葉中1年)
小山 高斗 (青葉中2年)

○受賞作品は、石巻市社協Webサイトでご覧になれます。

石巻市社協

もしくは <http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp/>

検索

永年にわたり、社会福祉の発展に寄与され、功績のあった市内の方々が各大会等において表彰されました。

受賞者のみなさまは下記のとおりです。
このたびの受賞、誠にありがとうございます。

受賞おめでとうございます



※敬称略

平成28年度

全国社会福祉大会

【社会福祉功労者
厚生労働大臣表彰】

○民生委員・児童委員
境 政 幸

【全国社会福祉協議会
会長表彰】

○民生委員・児童委員功労
林 久 善

第85回全国民生委員 児童委員大会

【全国民生委員・児童委員
連合会会長表彰】

○永年勤続民生委員・
児童委員表彰

阿 部 勇太郎

第62回

宮城県社会福祉大会

【宮城県社会福祉功労者
知事表彰】

○民間社会福祉団体
どんぐりの会

【宮城県社会福祉協議会
社会福祉事業功労者表彰】

○社協役職員功労(役員)

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

○ボランティア功労者

千 葉 実
佐 藤 善 正
平 塚 みき子
中 鉢 すい子

菅 原 明 江
佐 藤 由 理
木 村 啓 子
芦 野 きみ子
菅 原 源 一
佐 藤 千 恵 子
鈴 木 美 也 子
安 倍 和 子
木 村 浩 征

平 塚 本 恵 美 子
渡 辺 恵 美 子
毛 利 恵 美 子
安 部 恵 美 子
大 和 恵 美 子
宗 像 恵 美 子
今 野 恵 美 子
高 島 恵 美 子
内 海 恵 美 子
金 子 恵 美 子
茂 田 恵 美 子
津 田 恵 美 子
岡 田 恵 美 子
北 村 恵 美 子
松 原 恵 美 子
関 根 恵 美 子
佐 藤 恵 美 子
菊 地 恵 美 子
梶 原 恵 美 子
茂 木 恵 美 子
阿 部 恵 美 子
岩 倉 恵 美 子
齋 藤 恵 美 子
東 山 恵 美 子
西 藤 恵 美 子
佐 藤 恵 美 子
千 須 恵 美 子
那 須 恵 美 子
藤 原 恵 美 子
佐 藤 恵 美 子
西 藤 恵 美 子
阿 部 恵 美 子
阿 部 恵 美 子
遠 藤 恵 美 子
○民生委員・児童委員
活動支援者

阿 部 勝 夫
日 野 和 恵 夫
佐 藤 昭 恵 夫
蟻 富 貴 子
山 坂 信 安
武 田 哲 弥
石 母 誠 一
阿 部 幸 一
津 田 廣 明
千 葉 禎 則
堀 川 禎 則
櫻 井 禎 則
阿 部 禎 則
山 脇 禎 則
○宮城県共同募金会
会長表彰

○篤志寄付団体(感謝状)
湯 殿 山 神 社
石 巻 ライオンズ
○奉仕功労者(感謝状)
板 橋 勝 義
杉 山 健 一
阿 部 良 助
首 藤 賢 久
佐 藤 繁 利
佐 藤 清 勝
佐 藤 清 勝
今 野 清 勝
横 山 忠 勝
岡 田 忠 勝
三 浦 直 勝
伊 藤 次 勝
藤 村 信 勝
森 山 信 勝
鈴 木 信 勝
吉 村 信 勝
澤 藤 信 勝
阿 部 信 勝
及 川 信 勝
岩 倉 信 勝
高 橋 信 勝
太 橋 信 勝
高 橋 信 勝
佐 藤 信 勝
富 田 信 勝
西 藤 信 勝
高 橋 信 勝
阿 部 信 勝
三 浦 信 勝
青 山 信 勝
安 部 信 勝
末 野 信 勝
鹿 野 信 勝

千 葉 学 壽
及 川 静 夫
千 葉 悦 雄
佐 藤 富 士 夫
佐 藤 栄 記
管 藤 宏 記
鈴 木 正 利
鈴 木 正 利
平 成 28 年 度 石 巻 市
市 政 功 労 者 表 彰 式
○民生委員
北 川 禮 子
木 村 ふ み 子
大 内 京 子
横 江 京 子
安 達 京 子
菊 地 京 子
角 張 京 子
後 藤 京 子
甲 谷 京 子
小 野 寺 京 子
木 村 京 子
鈴 木 京 子
本 木 京 子
鈴 木 京 子
阿 部 京 子
末 野 京 子
菅 原 京 子
千 葉 京 子
辻 野 京 子



各地域からの

報告★お知らせ

北上

桃生

「地域みんなで考える 支え合い」研修会開催

11月29日(火)、桃生地域福祉センターを会場に、「今後の地域福祉について」～これからの桃生を考える～」と題し、研修会を開催しました。

行政委員・福祉協力員・地域の役員・民生委員児童委員のみなさん120名に参加いただき、進行及び講話を地域福祉課の阿部課長補佐が務め、活動事例として「神取口コモン会」の鈴木会長と大森副会長にサロン活動の紹介をいただき、地域住民による見守り活動等について考える研修会となりました。



地域住民のサロン活動として、神取口コモン会の活動を紹介いただきました。

河北

「第2サロン団体 情報交換会」開催



基本をおさえたら、あとはみなさん次第！
コミュニケーション麻雀も体験

12月16日(金)、河北支所を会場に、地域でお茶会やサロンを開催している団体の方々へ貸出できるレクリエーションの用具を紹介し、実際に体験してもらいました。

レクリエーションにはルールはありません。参加者の年齢や身体状況に合わせてやり方を変えることで、みんなで楽しくできることが大切です。今後も社協として地域サロン等の活動を支援していきます。

民生児童委員・福祉協力員 合同研修会開催

12月14日(水)、北上高齢者生活福祉センターを会場に合同研修会を開催しました。

今回の研修は、認知症や認知症の人への接し方、個人情報保護への考え方を深める内容で、民生児童委員、福祉協力員が共に連携することが地域を支える基盤になることを改めて確認しました。



グループに分かれ、地域課題について
真剣に話し合いました。

大いに盛り上がった！ 「生きがいデイサービス交流会」



11月25日(金)に、北上高齢者生活福祉センターで交流会を開催し、十三浜・橋浦地区の生きがい

デイサービス利用者の方30名に参加いただきました。

当日は、東北工業大学の本田春彦准教授の企画・指導のもと、「風船バレー」や「卓球バレー」をグループ対抗で対戦、白熱する試合の連続でしたが、笑いもあり、大いに盛り上がりました！

河南

「人生楽しみ会」 ～登米・南三陸へ～



「こっちがおいしそう！」(登米市のりんご園)

11月18日(金)に、河南地区民生委員児童委員協議会と共催で、65歳以上で一人暮らしの方を対象とした、「人生楽しみ会」が開催されました。

総勢68名が参加し、登米市のりんご園では、たわわに実ったリンゴの収穫を楽しみました。その後、南三陸町で懇親会を行い、一年ぶりに合う仲間たちと楽しいひと時を過ごしました。



得意の踊りを披露
(南三陸町での懇親会)

石巻

「地域交流 ウォーキング大会」開催



どこにゴミが落ちてるかな～

10月29日(土)に、石巻市社協と石巻支部老人クラブ連合会主催の「地域交流ウォーキング大会」が、「支え合う地域づくり」を目指して開催されました。

当日は老人クラブ会員や地域に住む子供たち、高校生のボランティアなど約50名が集まり、日和山周辺をウォーキングしながら清掃活動を行い、交流を深めました。

お昼には、老人クラブ女性部の皆さんが作ったカレーを囲み、会話に花を咲かせました。

この会は来年度も、各地区で実施していく予定です。



みんなで食べるカレー美味しいね！

雄勝

「楽笑唄」(らくしょうかい)

大いに楽しみ、
大いに笑い、
大いに唄う♪



～動き出した水浜地区～

水浜地区は昨年の5月に復興公営住宅の入居が完了し、住民の活動が活発になってきています。

地区の親睦会があった時に、「お茶っこ会も良いね」という声があがり、12月から「楽笑唄」というサロン会が、水浜漁村センターを会場に活動が始められました。



水浜漁村センター

住民のみなさんの、これからの活動が楽しみです。

なお、楽笑唄は今年度立ち上がった団体として、石巻市社協の地域サロン活動支援事業助成金を活用しています。

寄磯小学校の子どもたちと 地域住民との グラウンドゴルフ交流会開催

10月27日(木)、寄磯小学校校庭を会場に、寄磯小児童、寄磯・前網お茶っこ会会員、グラウンドゴルフ協会の会員のご参加をいただき、関係者を含め40名でグラウンドゴルフ交流会を開催しました。

交流会を通して11名の子どもたちの元気な声が響き渡り、地域の方々の応援を受けながら楽しい一日となりました。



めざせホールインワン！！

牡鹿

笑顔の花咲くひまわりサロン

毎月第2水曜日、市営中央第二復興住宅の集会所からは、にぎやかな笑い声が聞こえてきます。住民有志により結成された「中央第二ひまわり会」が主催する「ひまわりサロン」の日です。

この復興住宅は、平成27年10月から入居を開始し、現在は約50世帯が生活されています。みんなが顔を合わせる機会も少なく、「同じ場所に住んでいるのに、誰がいるのかわからない」「仮設でみんなが気軽に集まっていたのが懐かしい…」といった声が聞かれていました。



みんなでお話していると
あっという間に時間が過ぎていきます

「でもこれからはずっとここで暮らしていくんだから、自分たちで頑張らなきゃね」「みんなで協力して、この住宅を楽しく盛り上げていこう！」このような想いを持つ住民によって立ち上がったのが、「中央第二ひまわり会」です。活動の第一歩として、昨年7月から住宅内の集会所で、月1回の集いの場「ひまわりサロン」が始まりました。サロンでは、お茶やお菓子の準備などもみんなで言い、お話ししながら和やかな時間を過ごしています。話の中で、生活上の気になることやちょっとした心配なことなども話題になります。それについてみんなで話し合うことで、「こうなったらいいな」「じゃあみんなでやってみよう！」という前向きな声が出ており、自然なコミュニケーションの視点が生まれていることを実感しています。

会のメンバーは、お茶会の他にも数か月に一度季節のイベントを実施して、交流の機会を広げていきたいねと話をしています。

石巻市社協・CSCとして、みなさんのペースに合わせて楽しく活動が続けられるよう、一緒に考え、取り組んでいきたいと思っています。

宮城いきいき学園

平成29年 入学生募集

- 【対象】 県内居住の概ね60歳以上の方
- 【場所】 石巻校（東松島市コミュニティセンター）
- 【募集人数】 40人
- 【学習日】 年間22日（2学年制）
- 【内容】 いきがいと健康づくりを目指し、地域社会に貢献できる人材として必要な内容を身につけます
- 【募集期間】 平成29年2月28日（火）必着
- 【入学金】 5,000円
- 【受講料】 年間20,000円
- 【申込み・お問い合わせ】

宮城県社会福祉協議会

いきがい健康課

☎ 022-225-8477



生きがいデイサービス

「いきいき交流会」

河南地区

12月6日（火）、河南老人福祉センターを会場に、河南地区生きがいデイサービス『いきいき交流会』を開催しました。

利用日が違い、普段なら交流の機会がない利用者同士が親交を深め、一緒にお楽しみ抽選会やゲームを楽しみました。

また、前谷地保育所のかわいい子ども達との交流もあり、演奏や演技を見ては、大いに盛り上がり、大きな拍手がおこり、アンコールの声が出るほどでした。

午後からは地元4名のボランティアの方が歌やフラダンスを披露。その中でのトークが面白く参加者の大きな笑い声が会場いっぱい響き渡りました。この日を楽しみにしている方が多く十分満喫できたようです。



握手して「じゃんけんぽん」

「あ、サンタさん♡♡♡」



ボランティアセンター通信

各種講座の報告

絵手紙講座【11月12日(土)開催】

絵手紙は上手に描けなくても、四季折々の草花や、その時感じた状況などを絵にし、一文添えることで、手紙を受け取った相手に喜んでもらったり、ほっとしてもらったりすることのできるものです。

今回は、日本郵便(株)東北支社の協力を得て、青少年ペンフレンドの講師を迎えて開催しました。



お手本を参考に!



季節の素材を使って



傾聴はお話の聴き方



実際にお聴きしてみましょう

「はじめての傾聴」講座

【11月23日(水)開催】

「傾聴」の意義・役割・必要性を認識し、子どもとの会話、親子・夫婦のコミュニケーション、職場での気持ちを通じる「お話の聴き方」を、講師にソーシャルスキルトレーニング普及協会認定講師の前田ケイ氏をお招きして学びました。

「ズボラ男の料理教室Ⅱ」

【11月26日(土)開催】

参加された男性は、「ちょっとやってみたくて自ら進んで」、「普段料理をしない方が奥様に促されて」と、きっかけは様々でしたが、班に分かれ協力しながら「無事?に!」料理が完成しました。

全員で料理を試食しながら、出来栄に満足していた男性陣でした。



火加減はこんなもんかな?



初心者男性でも作れました



説明がわかりやすいね!



みんなで楽しく体験

第4回レクリエーション講座

【12月10日(土)開催】

今回は東京未来大学福祉保育専門学校の三浦一朗氏をお招きし開催。「地域サロンで楽しめるレクゲーム」6種類を参加者全員で楽しく学びました。



各種講座のご案内

「犬との幸せ」講座

- 【日時】 2月4日(土) 午前9時～正午
 【会場】 復興支援課(湊町1丁目1-9)
 【講師】 犬との幸せ共生をサポートするチーム戌柳、日本ペットサロン協会
 【対象】 犬を飼っている方・飼いたいと考えている方(市内在住の方・通勤・通学している方優先)
 【参加費】 500円
 【持ち物等】 リード、マナーベルト、お手入れ道具、筆記用具など
 【定員】 20組(愛犬と同伴参加可能ですが、詳細については申込みの際にご確認ください)
 【申込締切】 1月27日(金)まで

第5回レクリエーション講座

「紙パックやペットボトルを使った
楽しいレクゲームあれこれ」

- 【日時】 2月18日(土)
午前9時30分～午前11時30分
 【会場】 復興支援課(湊町1丁目1-9)
 【講師】 気仙沼レクリエーション協会
 【対象】 市内在住の方、通勤・通学している方
 【持ち物】 筆記用具、動きやすい服装、上ぐつ
 【参加費】 無料 【申込締切】 2月10日(金)まで

ひろがる善意の輪

ご寄附ありがとうございました

平成28年10月1日

平成28年11月30日までの受付分



※敬称略

●石巻支所

・シャンティ 西野裕子(埼玉県)
 ・群馬県太田市鳥之郷地区
 ・民生委員児童委員協議会(群馬県)
 ・松尾建設株式会社 現場代理人早田洋
 ・加治真千子 (鹿児島県)
 ・鎌田ちえ子 (鹿児島県)
 ・カノン 鈴木佳奈・小澤里枝・
 後藤ちぐさ(埼玉県)
 ・一般社団法人さきもの鹿鳴館
 倶楽部(神奈川県)
 ・松尾建設(株)仙台支店
 旧北上川地盤改良作業所

石巻東ロータリークラブ

みなと荘陶芸教室

佐藤貞一

匿名 4件

●河北支所

藤田安友

千葉敏

匿名 1件

●河南支所

・湊地区民児協
 ・石巻工業高校柔道部
 ・蛇田イーグルス
 ・表沢あさひやま教室
 ・河南東中剣道部
 ・ヤマト・重機
 ・鈴寿なかよし会
 ・豊かに老いる会
 ・桃生地区民児協



月野光雄様(神奈川県)より、娘さんが撮った東北の風景写真を使用したカレンダー5,000部をご提供いただきました。市内の仮設住宅等にお住いの皆さまへ順次配布いたしました。

●復興支援課

月野光雄 (神奈川県)

●牡鹿支所

流山トントランド

代表 松田孝雄(千葉県)

●桃生支所

若山敬昭

匿名 3件

第16期生陶芸愛好会

旧北村中学校三九会

リボンレイサークル

フレンド班

石巻青果連合組合女性部

高齢者サロンかしま会

柳江山 濟北寺 木村周幸

河南食生活改善推進員会

和洲地区コミュニティ

みなさまからお寄せいただきました寄附金、寄附物品につきましては、紙おむつ購入助成や福祉用具貸出等、本会の事業に有効に活用させていただいております。ご寄附につきましては随時受け付けておりますので、みなさまのあたたかいご支援をよろしくおねがいいたします。



石巻市共同募金委員会

災害義援金の募集について

熊本県・岩手県・鳥取県

10月25日より「平成28年鳥取県中部地震義援金」の受付を開始しました。石巻市共同募金委員会では今現在3つの義援金を募集しています。いずれも**平成29年3月31日までの受付**となっています。ご協力よろしくお願いします。

- ①「平成28年熊本地震義援金」
- ②「岩手県台風10号大雨等災害義援金」
- ③「平成28年鳥取県中部地震義援金」

**温かい善意が寄せられました
ご協力ありがとうございました**

12月15日現在 総額 512,305円
累計額 2,936,338円



「平成28年 熊本地震義援金」※敬称略

〔南〕布美や
水押町内会
開北町内会
住吉町夏祭り実行委員会
いしのまけん
飯野川小学校
かしの児童会
喫茶&食事モミの木
田道町二丁目内会
居酒屋いつものところ
中里第一町内会
湊中学校
串焼き&サラダの店炭や
旭町恒心会
旭町恒心会
旭町恒心会野菜祭り募金

「北海道 大雨災害義援金」

山下中学校

【問い合わせ】総務課 ☎96-5290

お詫び

地域福祉フォーラムの中止について

11月22日(火)早朝、福島県沖の地震により、石巻市に津波警報が発表されたことから、当日に開催を予定しておりました、平成28年度「地域福祉フォーラム」を中止いたしました。

参加予定のみなさまにはできる限り周知をおこないましたが、行き届かなかったみなさまにはお詫び申し上げます。

なお、福祉作品コンクールの受賞者の方々には、各学校を訪問させていただくなどの対応をさせていただきました。(受賞者は本誌2ページにて紹介)

今後とも、本会事業へのご理解と、ご支援ご協力をお願いいたします。

石巻市社会福祉協議会 各支所 お問い合わせ先

本 所 〒986-0822 石巻市中央二丁目4-20
 石巻支所 ☎ 0225-96-5290 FAX 0225-96-5223

河北支所 〒986-0132 石巻市小船越字山畑417-54
 ☎ 0225-62-1077 FAX 0225-62-1079

雄勝支所 〒986-1332 石巻市雄勝町小島字和田18-13
 ☎ 0225-61-3011 FAX 0225-61-3022

河南支所 〒987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35
 ☎ 0225-72-3725 FAX 0225-72-2408

桃生支所 〒986-0313 石巻市桃生町中津山字八木157-1
 ☎ 0225-76-1020 FAX 0225-79-1018

北上支所 〒986-0201 石巻市北上町十三浜字吉浜266
 ☎ 0225-67-3025 FAX 0225-67-2031

牡鹿支所 〒986-2523 石巻市鮎川浜清崎山7
 ☎ 0225-45-2684 FAX 0225-45-2785

編集後記

新しい年を迎え寒い日が続く毎日ですがいかがお過ごしでしょうか？

今年の干支は酉！酉年は「にわとりが新年一番に鳴く鳥であることから縁起がいい！」とのこと・・・

みなさんも縁起がよい年になりますように過ごしてほしいと思います。(日)

